



おなづか



http://www.ota-school.ed.jp/onazuka-es/

発行者 大田区立おなづか小学校 校長 酒井 敬子

言葉について考える

副校長 鈴木 政良

「やばっ」「うまっ」「はやっ」「おそっ」……

このような言葉は、日常生活やテレビ番組等で聞くことが多くあります。しかし、これらは本来の正しい言葉づかいではないことをご存じのことと思います。

正しい言葉は「やばい」「うまい」「はやい」「おそい」です。これらは、語尾が「い」で終わり、物の状態や様子を表す「形容詞」です。「自動車は走るのがはやい」など述語になったり、「はやい自動車」など、名詞を飾ったりする言葉です。その語尾の「い」を省略して勢いをつけることが、現代的な言い方として定着してきています。

また、「やばい」の意味を調べると、

【広辞苑 第6版 岩波書店】不都合である。危険である。

【新明解国語辞典 第7版 三省堂】①違法なことなどをするなどして、警察の手が及び恐れがある状態だ。②略 【口語的表現】最近の若者の間では「こんなうまいものは初めて食べた。やばいね」など一種の感動詞のように使われる傾向がある。

など、危険や不都合が予測される様子を表している言葉と出ていました。語源としては、昔の牢屋を守る看守のことを「厄場(やば)」と言ったことから(例:「やば」が来たぞ。)や、射的場である「矢場」で悪いことが行われていたことからなど、諸説あります。

本来、このような意味をもつ言葉が、なぜ現代では「おいしい」「とてもよい」など、肯定的な意味になったのでしょうか。

言葉は時代によって変化し、抗えない場合もありますが、日本で育った人は、他国にない繊細な感性をもっています。例えば、日本の「伝統色」と言われる色の名前を調べると、黄緑に近い色でもその微妙な色合いの違いによって、「若草色」「若芽色」「若菜色」「萌黄」「苗色」「若葉色」「夏虫色」などがあり、全色で456種もの色名があるそうです。このような感性は、四季のある日本の風土から培われたと言われ、誇ってよいことでしょう。

正しく美しい言葉をつかう人には、正しく美しい心が育つのではないのでしょうか。日本独自の感性に誇りにもち、日常から望ましい言葉のつかい方を考える必要があるように思います。

学校では、日々の授業の中で正しい言葉づかいを指導し、言語環境を整えています。

各種工事の進捗状況 ②

玄関と体育館舞台裏は骨格ができ、プールは基礎部分を補強し、槽の内側ができてきました。



給食費の引き落としは2月6日(月)です。2か月分、期日までに共立信用組合へご入金をお願いいたします。

2月の行事予定

日	曜	行 事
1	水	
2	木	運動集会 特別時程
3	金	
4	土	土曜授業 補習
6	月	委員会活動
7	火	新1年生保護者会 午前授業(1年)
8	水	特別時程 大田区漢字検定
9	木	体育朝会 学校保健委員会 体育・健康教育授業地区公開講座
10	金	安全指導 社会科見学(6年)
11	土	建国記念の日
13	月	クラブ活動
14	火	特別時程 地域清掃
15	水	
16	木	クラブ発表集会 そろばん教室(3年)
17	金	クラブ発表集会 喫煙防止教室(6年) そろばん教室(3年)
20	月	午前授業
21	火	フッ化物塗布(4年) クラブ発表集会
22	水	午前授業
23	木	天皇誕生日
24	金	特別時程 保護者会(高学年)
27	月	
28	火	特別時程 保護者会(中学年) 午前授業(1年)

2月の避難訓練は、予告なしで実施します。

スクールカウンセラー出勤日

*毎週月曜日・毎週金曜日 変更することがあります。

「確かな学力を身に付け、主体的に学ぶ児童の育成」を目指して

研究主任

本校では「確かな学力を身に付け、主体的に学ぶ児童の育成」を研究主題とし、算数科の授業研究に取り組んでいます。

今年度も各学年で研究授業を行いました。研究授業でもふだんの授業でも、子どもたちは既習事項を使って問題を解いていたり、友達と考え方を話し合ったり、主体的に学ぶ姿が見られました。今後も子どもたち一人一人が確かな学力を身に付けられる授業づくりをし、主体的に学ぶ児童を育成していきたいと思えます。

確かな学力を身に付けるためには、毎日の家庭学習も大切です。保護者の皆様のご協力も引き続きよろしくお願いいたします。